

# 令和 4年度予算見積調書

課室名：義務教育指導課

担当名：学力向上推進・学力調査担当

内線：6752

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B59	学力・学習状況調査実施事業			一般会計	教育費	教育総務費	教育連絡調整費	指導内容研究推進費		
事業期間	平成26年度～	根拠法令	地方教育行政の組織及び運営に関する法律第48条、第53条			針路	05	未来を創る子供たちの育成	SDGsゴール	4, 17
	分野施策						0501	確かな学力と自立する力の育成	SDGsターゲット	4-1, 4-6, 17-17
1 事業の概要				5 事業説明						
<p>小・中学校等において学力・学習状況調査を実施することにより、児童生徒一人一人の学習内容の定着や「学力の伸び」、学習意欲等をきめ細かく多面的に把握し、一人一人の理解に応じた指導の一層の充実を図ることで、学力や学習意欲を確実に伸ばす教育を推進する。</p> <p>また、小・中学校等における1人1台端末の整備に合わせ、紙媒体での調査からタブレット等でのCBT(Computer-Based-Testing)調査へ段階的に移行する。</p> <p>(1) 埼玉県学力・学習状況調査(令和4年度調査分) 162,549千円</p> <p>(2) 埼玉県学力・学習状況調査(令和5年度調査分) 39,990千円</p> <p>(3) CBT導入推進事業 44,000千円</p>				<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 埼玉県学力・学習状況調査 202,539千円</p> <p>(7) 調査概要 小学校第4学年から中学校第3学年までの児童生徒 約30万人(さいたま市を除く) 教科に関する調査(国語、算数・数学、英語)、質問紙調査</p> <p>(4) 実施内容 令和4年度実施分 調査資料の配送・回収、採点・集計・調査結果の分析等</p> <p>令和5年度準備分 調査に向けての問題作成・印刷</p> <p>イ CBT導入推進事業 44,000千円</p> <p>埼玉県学力・学習状況調査を紙媒体での調査からCBTへ移行するために、試行・実証を重ねる。</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 埼玉県学力・学習状況調査</p> <p>(7) 令和4年度 PBT(Paper-Based-Testing)調査を実施、追加で8校程度CBT調査を実施</p> <p>(4) 令和5年度 原則CBT調査を実施、通信環境等に課題がある市町村はPBT調査を実施</p> <p>イ CBT導入推進事業</p> <p>(7) 令和4年度 県内全市町村全校で接続確認テストを実施</p> <p>県内1市町村全校でCBT調査を試行(問題作成、調査実施、採点、結果返却)</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>本調査を実施することで、児童生徒一人一人の学習内容の定着や「学力の伸び」、学習意欲等をきめ細かく多面的に把握することができる。</p> <p>また、埼玉県学力・学習状況調査にCBTの手法を導入することにより、より精緻なデータを取得、蓄積することができ、エビデンスに基づいた施策の検討に資するとともに、個に応じた指導の充実につながる。</p>						
2 事業主体及び負担区分(県10/10)										
3 地方財政措置の状況				なし						
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員				9,500千円×5.8人=55,100千円						
予算額				財 源 内 訳					一般財源	前年との対比
決定額	246,539							246,539	9,128	
前年額	237,411							237,411		